

「市立自転車駐車場のあり方検討委員会」の中間報告

1. 趣 旨

本年5月に『市立自転車駐車場のあり方検討委員会』を設置し、今後の「駐輪場のあり方」に関する諮問を行っており、現在、利便性や持続可能性、まちづくりへの寄与など多角的な視点からご議論いただいているところである。

2. 委員会開催状況

第1回委員会：2025年5月29日開催

第2回委員会：2025年8月27日開催

第3回委員会：2025年11月25日開催

3. 現在の検討内容

(1) 自転車駐車場の現状と課題の確認

(2) 持続可能な自転車駐車場の基本的な考え方と具体的な施策

・基本的な考え方として3つの視点を柱として議論

視点1：有効活用（多様化する利用者ニーズへの対応）

柔軟な料金体系の更なる導入や、子育て世帯の利便性向上策など

視点2：まちづくりへの貢献（都市景観の向上）

駐輪場の景観向上への取り組みや、地下タワー式駐輪場の整備など

視点3：持続可能性（将来を見据えた管理運営手法の確立）

機械化等による現場業務量の削減やコストダウン、撤去保管料の見直しなど

4. 今後の方針

年度末までに答申予定

【参考】

・委員会資料と議事要旨の掲載URL

https://www.city.kobe.lg.jp/a36648/2025_arikatakenntou.html

・委 員（計5名）

神戸大学大学院工学研究科	教授	織田澤 利守	※会長
京都大学大学院地球環境学堂	准教授	山口 敬太	
大阪公立大学大学院工学研究科	准教授	吉田 長裕	
弁護士		森 有美	
公認会計士		松井 年志子	

(参考) オブザーバー

大学(院)生 3名

地域活動として駐輪場を運営している地元NPO法人 1名

駐輪場の業界団体 1名

・設置期間

2025年5月29日～2026年3月31日 ※全4回程度開催予定